

児童発達支援

(別添資料1)

事業所名 児童デイサービス ラウレアkoutokujidai

支援プログラム

作成日 令和8年 4月 1日

法人(事業所)理念		子どもたち一人ひとりの発達や成長に寄り添い、楽しく学べる環境を提供することで笑顔と自己肯定感を育むとともに、家族と共に最適な支援を実践し安心できる居場所づくりを目指します。										
支援方針		個別の発達ニーズを踏まえた支援計画を作成し、遊び・体験・学びを通じて子どもの可能性を広げます。柔軟な対話と家族連携を重視し、安心・安全で継続的な支援を行います。										
営業時間		平日	10	時	00	分から	19	時	00	分まで	送迎実施の有無	あり なし
		土曜日	9	時	00	分から	18	時	00	分まで		
支援内容												
本人支援	健康・生活	箸や鉛筆の持ち方等の細かな手先の運動から服の着脱や整理整頓といった身の回りの基本生活スキルの習得を促します。また日常動作の習得支援及び体調観察を行います。										
	運動・感覚	集団療育で体を動かすことの楽しさを学びます。ダンス等の活動を取り入れて体の使い方やリズム感の向上とともに体の感覚統合促進を図ります。										
	認知・行動	色や形が様々なLEGOプログラミングを活用し主体的に取り組む姿勢や集中力を育てます。組み立てや試行錯誤を重ねる中で、色や形の違いに気づく力や認識力を高め、考える力や問題解決力の向上にもつなげていきます。										
	言語コミュニケーション	特性に合わせた言語的手段に加えて表情やジェスチャーを活用し相手との対話を促し、コミュニケーション力の向上を図ります。										
	人間関係社会性	集団活動を通じて、友だちとの関わり方や距離感を学びながら、相手の気持ちに気づく力や思いやりの心を育みます。また、簡単なルールのある遊びや活動を経験することで、協力する大切さや協調性の基礎を養います。										
家族支援		保護者との対話を重視し、日々の成長や課題を共有します。家庭での関わり方の相談や見学・体験を通じた情報提供を行い、支援方針を共に考える支援を実施します。				移行支援		就学・進学・進級に向けて、生活リズムの安定や必要なスキルを培う支援を計画的に行います。学校生活への適応支援等を関係機関と連携して進めます。				
地域支援・地域連携		地域の関係機関と連携し、保育・教育機関や医療機関と情報共有を図りながら支援を実施します。また、地域イベント等への参加を通じて地域との交流促進にも取り組みます。				職員の質の向上		自社独自の職員への研修や資格取得支援など教育体制を整備してまいります。また専門性の高い児童支援・療育の質向上に努めてまいります。				
主な行事等		調理実習、季節の制作活動(鯉のぼり飾り等)、おやつ作り体験、イベント参加など多様な体験活動を予定しており、子どもの学びと交流の機会を提供します。										